

空き家等の面的対策の進捗について

今年度から、空き家等の面的対策として、住宅地及び主要駅周辺で、面的にまとまった空き家や空き店舗・空き地を有する地区からモデル地区を定めて、地域の実情に応じた再整備に向けた方策を検討している。

【住宅地】

1 モデル地区の事業者を決定

- 「モデル実施協議会」を4回開催し、事業の流れや事業者の決定方法の検討を進め、協議会会員の中から、実施事業者を募り、2団体・1企業を決定した
 - 戸畑区三六町の一部・・・北九州住宅産業協議会
 - 戸畑区新池の一部・・・北九州住宅懇話会
 - 八幡西区小嶺台の一部・・・北九州住宅産業協議会、大英産業(株)

2 モデル地区の整備イメージ【別紙】

- 戸畑区三六町及び新池は、4棟の連担する空き家を建替える
- 八幡西区小嶺台は、点在する5棟の空き家を建替え又はリノベーションする

3 今後の取組み

- モデル地区において、事業者が対象となる空き家を取得し、建替えやリノベーションを行うモデル事業を実施する
- 同様の取組みを市内全域に広げる拡大展開の事業の仕組みづくりを検討する

【主要駅周辺】

1 取組み状況

- モデル地区を若松区本町商店街周辺で、ある程度まとまった低未利用地を3箇所選定した
- 検討箇所の現況調査、および、土地所有者及び建物所有者に対し、今後の活用策について意向調査を実施している
- 地元の推薦により、勉強会のコーディネーターを決定した

2 今後の取組み

- 土地所有者、建物所有者などの関係者と勉強会を実施する
- 低未利用地の活用策を取りまとめの上、事業者等とのマッチング等を行っていく
- 活用策に応じ、情報提供や支援メニューの案内などを行う

	戸畑区三六町の一部	戸畑区新池の一部	八幡西区小嶺台の一部
現況写真			
整備前			
整備後（イメージ）			
	<p>北九州住宅産業協議会 〔東宝ホーム(株)〕</p>	<p>北九州住宅懇話会 〔大和ハウス工業(株)北九州支社〕</p>	<p>北九州住宅産業協議会 〔新日本ホームズ(株)、(株)不動産プラザ 大英産業(株)〕</p>

令和元年11月11日
建設建築委員会での
配布資料

モデル地区の選定

1 空き家所有者への意向調査結果

○8月23日から9月30日までの間、6カ所のモデル候補地の空き家等の所有者118名へアンケート調査を実施（回答者73名）し、モデル地区を選定した。

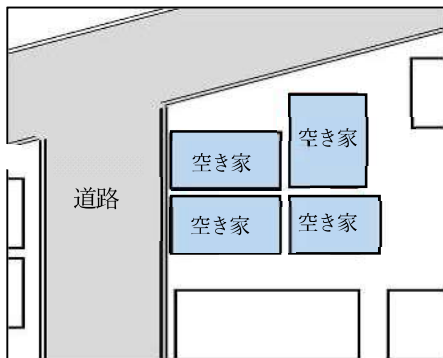
2 モデル地区の概要

【利便性の高い住宅地】

○駅やバス停が近くにある住宅地で、旗竿地など複数のまとまった空き家がある地区

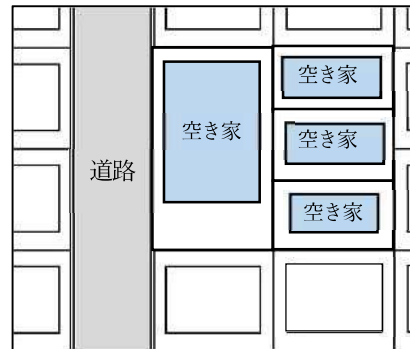
○戸畑区新池の一部

（4戸が連坦する空き家）



○戸畑区三六町の一部

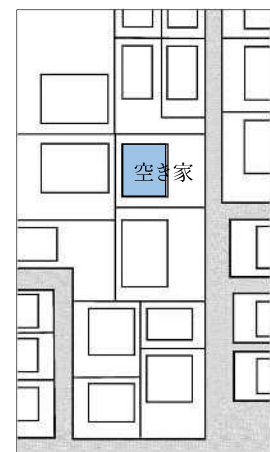
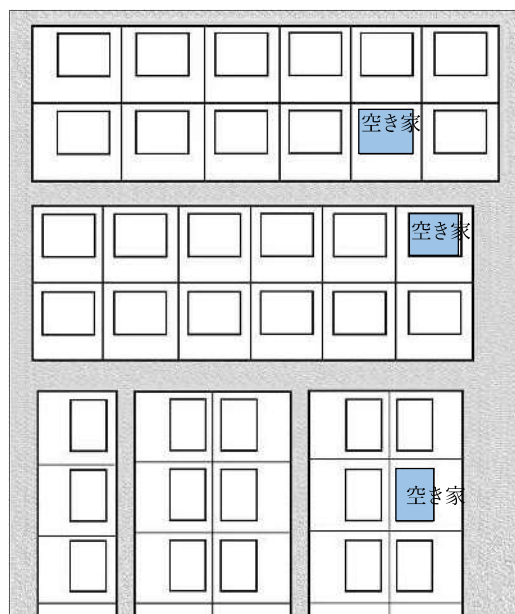
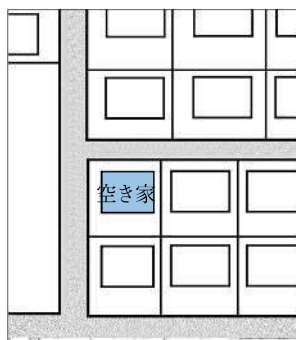
（4戸が連坦する空き家）



【郊外の旧新興住宅地】

○開発時に区画や道路が整備されて40年以上が経過している旧新興住宅地で、複数のまとまった空き家がある地区

○八幡西区小嶺台の一部（6戸の点在する空き家）



令和元年11月11日
建設建築委員会での
配布資料

北九州市空き家等面的対策モデル実施協議会の設置

1 目的

○空き家等の面的対策で選定したモデル地区に対して、地域の実情に応じた再整備等の事業計画の提案や次年度以降のモデル地区の事業実施を担うことを目的に協議会を設置した。

2 構成メンバーと役割

○会員は、まちづくりの視点を取り入れた住宅建設事業、又は空き家相談対応の活動実績のあるものを公募して決定した。

会員 (五十音順)

① (一社)北九州空き家管理活用協議会	② 北九州住宅懇話会
③ 北九州住宅産業協議会	④ 大英産業株式会社

役割

会 員		○モデル地区の事業計画の検討 ○事業手法の検討 ○次年度以降のモデル地区の事業実施
事務局	北九州住宅供給公社 北九州市	○協議会の運営に関すること

3 協議会の実施事項及び検討スケジュール

第1回 11/12	◆協議会の設置	
第2回 12月	◆モデル地区での事業計画の検討	
第3回 1月		◆事業手法の検討
第4回 2月		
第5回 3月	◆モデル地区毎に事業計画及び実施事業者を決定	

空き家等面的対策【主要駅周辺モデル地区】検討箇所



活用イメージ

店舗	店舗	店舗	店舗	駐車場	空き店舗	空き地
店舗	空き地 駐車場		店舗		空き地	空き店舗



店舗	店舗	店舗	店舗	下駄ばきマンション
店舗	賑わい広場 (土地所有者と利用団体が協定)		店舗	